

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期秋田県まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

秋田県

3 地域再生計画の区域

秋田県の全域

4 地域再生計画の目標

本県の総人口は、1956年の135万人をピークに減少に転じ、オイルショックによる全国的な景気低迷の影響等により転出が減少したことで一時的に持ち直したものの、1982年以降は減少の一途をたどっている。国勢調査によると2020年には959,502人となっており、国立社会保障・人口問題研究所による推計によると、本県の人口は2045年には601,649人になることが見込まれている。また、若年層を中心とした転出超過による「社会減」と、出生数の減少や高齢化に伴う死亡数の増加による「自然減」が続いており、人口減少率と高齢化率（総人口に占める65歳以上人口の割合）は全国最大となっている。

さらに、年齢3区分別人口の割合をみると、年少人口（0～14歳）は9.7%、生産年齢人口（15～64歳）は52.8%で、ともに全国最下位である一方、老年人口（65歳以上）は37.5%と全国で1位となっており、全国でも高齢化が著しく進行

している状況である。

社会動態（転入・転出）については、大都市圏への大学等の集中や多種多様な企業の集積、都市と地方間の賃金格差等により、進学・就職に伴う若年層を中心とした大都市圏への流出が続いているが、2019年以降、社会減は減少傾向が続いており、2020年には転入者数11,899人、転出者数14,809人、▲2,910人の社会減となり、19年ぶりに3,000人を下回った。

自然動態（出生・死亡）については、1993年に自然動態が減少に転じて以降、自然減の拡大が続いており、2020年には出生者数4,508人、死亡者数15,520人、▲11,012人の自然減となっている。特に、出生数は、進学・就職等に伴う若年層の県外流出の影響から、子どもを産み育てる世代の人口が減少していることに加え、結婚・出産に対する意識やライフスタイルの変化に伴う未婚・晩婚化や晩産化が進行していることから、年々減少している。また、合計特殊出生率をみても、2020年には1.24と人口置換水準である2.07を下回っている。

国全体の経済成長率（国内総生産の増減率）を見ると、日本経済は、2008年のリーマンショック以降、東日本大震災後の2012年後半を景気の谷として、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行するまで、緩やかな回復を続けてきた一方で、本県の経済成長率（県内総生産の増減率）は、国全体よりも低い水準にとどまっております。これは、ITをはじめとした成長産業やインバウンド等の需要を県内経済に十分に受け止めなかったことや、全国で最も早いペースで人口減少が進行していることが影響しているものと考えられる。

本県の1人当たり県民所得（県民所得÷県人口）については、県内総生産の伸び悩みに伴い、全国平均を下回って推移しているが、その格差はやや減少傾向にある。

就業者数については、本県の有効求人倍率は、介護事業や建設業を中心に人手

不足が続いているほか、新型コロナウイルス感染症の雇用への影響が比較的軽微であったことから、近年は高水準で推移しており、県内就業率（県内就業者数÷県人口）も緩やかな上昇傾向にある一方で、県内就業者数、出生数の減少や若年層の県外流出による高齢化率の上昇等に伴い、今後も減少が続くことが見込まれ、県内経済の規模の縮小が懸念される。

このまま人口減少が加速すると、労働力不足やそれに伴う県内生産、県内消費の低下、過疎と高齢化の進行による地域コミュニティの共助機能の低下など、県民生活の様々な分野に大きな影響を及ぼすことが想定される。

経済のグローバル化の進行や第4次産業革命の進展、新型コロナウイルス感染症をはじめとする突発的な災禍等を乗り越えて、本県が人口減少問題を克服し、将来にわたって持続的に発展していくためには、時代のすう勢を見誤ることなく、本県の強みを最大限に生かしながら“高質な田舎”の高みに向けて、一人ひとりが日々の永続的な取組を重ねていくことが必要である。

また、女性や若者をはじめ、県民誰もが真の豊かさを実感できる秋田の実現を目指し、これまでの取組の成果を着実に進展させるとともに、本県の優位性を生かしながら、将来を見据えた実効性の高い施策・事業に果敢に取り組むことにより、強靱化、持続可能性、存在感、多様性の“四つの元気”を創造する。

なお、これらに取り組むに当たって、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げる。

- 基本目標 1 産業構造の変化に対応した県内産業の競争力の強化
- 基本目標 2 地域資源を生かした成長産業の発展
- 基本目標 3 歴史と風土に培われた地域産業の活性化
- 基本目標 4 産業振興を支える投資の拡大

- 基本目標 5 農業の食料供給力の強化
- 基本目標 6 林業・木材産業の成長産業化
- 基本目標 7 水産業の持続的な発展
- 基本目標 8 農山漁村の活性化
- 基本目標 9 「何度でも訪れたいくなるあきた」の創出
- 基本目標 10 「美酒・美食のあきた」の創造
- 基本目標 11 文化芸術の力による魅力ある地域の創生
- 基本目標 12 活気あふれる「スポーツ立県あきた」の実現
- 基本目標 13 国内外との交流と住民の暮らしを支える交通ネットワークの構築
- 基本目標 14 新たな人の流れの創出
- 基本目標 15 結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現
- 基本目標 16 女性・若者が活躍できる社会の実現
- 基本目標 17 変革する時代に対応した地域社会の構築
- 基本目標 18 脱炭素の実現を目指す地域社会の形成
- 基本目標 19 行政サービスの向上
- 基本目標 20 健康寿命日本一の実現
- 基本目標 21 安心して質の高い医療の提供
- 基本目標 22 高齢者と障害者の暮らしを支える体制の強化
- 基本目標 23 誰もが安全・安心を実感できる地域共生社会の実現

- 基本目標 2 4 秋田の将来を支える高い志にあふれる人材の育成
- 基本目標 2 5 確かな学力の育成
- 基本目標 2 6 グローバル社会で活躍できる人材の育成
- 基本目標 2 7 豊かな心と健やかな体の育成
- 基本目標 2 8 地域社会の活性化と産業振興に資する高等教育機関の機能の強化
- 基本目標 2 9 生涯にわたり学び続けられる環境の構築
- 基本目標 3 0 強靱な県土の実現と防災力の強化
- 基本目標 3 1 交流を支える交通基盤の強化
- 基本目標 3 2 犯罪・事故のない地域の実現
- 基本目標 3 3 快適で暮らしやすい生活の実現
- 基本目標 3 4 安らげる生活基盤の創出
- 基本目標 3 5 良好な環境の保全
- 基本目標 3 6 豊かな自然の保全

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始 時点)	目標値 (2025年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	M&A成約企業数	24社	30社	基本目標 1

		(2020)		
ア	事業承継計画の策定件数	166件 (2020)	250件	基本目標1
ア	I o T等を導入した企業の割合	27% (2020)	43%	基本目標1
ア	産業技術センターにおける技術指導・相談件数	2,769件 (2020)	2,750件	基本目標1
ア	経営革新計画の承認件数	22件 (2020)	23件	基本目標1
ア	貿易支援機関等による海外展開支援件数	34件 (2020)	37件	基本目標1
ア	東北管内における秋田港国際コンテナ貨物取扱量のシェア	19.4% (2020)	21.0%	基本目標1
ア	プロフェッショナル人材戦略拠点を通じた人材マッチング成約件数	55件 (2020)	63件	基本目標1
ア	キャリアコンサルティング利用者の就職率	58.8% (2020)	70.0%	基本目標1
ア	技術専門校における在職者訓練の受講者数	489人 (2020)	675人	基本目標1

ア	開業率	2.7% (2020)	3.2%	基本目標 1
イ	輸送用機械器具製造業の製造品出荷額	1,212 億円 (2020)	1,607 億円	基本目標 2
イ	風力発電設備導入量 (累積)	648,549kW (2020)	904,489kW	基本目標 2
イ	県内情報関連産業の新商品開発企業数	16 社 (2020)	30 社	基本目標 2
イ	県内情報関連産業の売上高	296 億円 (2020)	434 億円	基本目標 2
イ	医療福祉・ヘルスケア関連産業への新規参入企業数	22 社 (2020)	10 社	基本目標 2
イ	成長産業における雇用創出数	253 人 (2020)	391 人	基本目標 2
ウ	食品製造事業者の取引先マッチング成約件数	7 件 (2020)	10 件	基本目標 3
ウ	伝統的工芸品の生産額	1,541 百万円 (2020)	1,860 百万円	基本目標 3
ウ	商業事業者の販売額	3,453 億円 (2020)	3,000 億円	基本目標 3

ウ	県内建設業に就職した新規 高校卒業者数	152 人 (2020)	150 人	基本目標 3
ウ	I C T活用工事の実施件数	28 件 (2020)	70 件	基本目標 3
ウ	リサイクル関連事業の製造 品出荷額	243 億円 (2020)	391 億円	基本目標 3
エ	企業の誘致件数及び誘致済 企業等による施設・設備の 拡充件数	25 件 (2020)	27 件	基本目標 4
エ	企業誘致等による雇用創出 数	474 人 (2020)	900 人	基本目標 4
エ	洋上風力発電における港湾 の利用件数（累積）	2 件 (2020)	6 件	基本目標 4
オ	農業産出額	1,898 億円 (2020)	2,000 億円	基本目標 5
オ	農業法人数（認定農業者）	788 法人 (2020)	957 法人	基本目標 5
オ	新規就農者数（自営・親元・ 雇用就農）	252 人 (2020)	310 人	基本目標 5
オ	実用化できる試験研究成果 件数（累積）	377 件	480 件	基本目標 5

		(2020)		
オ	環境保全型農業の取組面積	4,204ha (2020)	4,410ha	基本目標5
オ	ほ場整備面積（累積）	90,981ha (2020)	94,540ha	基本目標5
オ	主要園芸品目の系統販売額	167億円 (2020)	200億円	基本目標5
オ	秋田牛の出荷頭数	2,844頭 (2020)	3,683頭	基本目標5
オ	サキホコレの作付面積	— (2020)	3,200ha	基本目標5
オ	秋田県産米のシェア	6.29% (2020)	6.24%	基本目標5
オ	水田への作物作付面積（主食用米を除く）	35,841ha (2020)	40,400ha	基本目標5
オ	農業者等と実需者の新規マッチング成約件数	179件 (2020)	250件	基本目標5
オ	農産物の輸出額	290百万円 (2020)	600百万円	基本目標5
オ	農産物直売所の販売額	6,378百万	6,800百万	基本目標5

		円(2020)	円	
カ	新規林業就業者数	122人 (2020)	134人	基本目標6
カ	再造林面積	332ha (2020)	750ha	基本目標6
カ	素材生産量(燃料用を含む)	1,425千m ³ (2020)	1,900千m ³	基本目標6
カ	スギ製品の出荷量	530千m ³ (2020)	752千m ³	基本目標6
カ	森づくり活動等への参加者数	12,758人 (2020)	24,000人	基本目標6
キ	新規漁業就業者数(60歳未満)	10人 (2020)	10人	基本目標7
キ	つくり育てる漁業対象種の生産額	457百万円 (2020)	541百万円	基本目標7
キ	蓄養殖等に取り組む漁業経営体数(累積)	17経営体 (2020)	90経営体	基本目標7
キ	安全係船岸の充足率	61% (2020)	64%	基本目標7
ク	中山間地域のブランド特産	22件	34件	基本目標8

	物数（累積）	(2020)		
ク	新たな農村ビジネスの取組 件数（累積）	— (2020)	12 地域	基本目標 8
ク	農村関係人口数	6,518 人 (2020)	11,200 人	基本目標 8
ク	農村地域づくり活動サポ ート人材の育成数（累積）	— (2020)	40 人	基本目標 8
ク	農地保全活動面積	101,908ha (2020)	104,400ha	基本目標 8
ケ	「アキタファン」へのアク セス数	— (2020)	1,860 千件	基本目標 9
ケ	観光地点等入込客数（延べ 人数）	18,360 千 人(2020)	38,000 千 人	基本目標 9
ケ	延べ宿泊者数	2,546 千人 泊(2020)	3,800 千人 泊	基本目標 9
ケ	外国人延べ宿泊者数	25,380 人 泊(2020)	70,000 人 泊	基本目標 9
コ	総合食品研究センターの技 術支援による加工食品の新 商品開発件数	74 件 (2020)	83 件	基本目標 10
コ	食品製造事業者の取引先マ	7 件	10 件	基本目標 10

	ツチング成約件数	(2020)		
コ	加工食品・日本酒の輸出金額	668 百万円 (2020)	1,163 百万円	基本目標 1 0
コ	発酵ツーリズム拠点施設への来場者数	35 千人 (2020)	52 千人	基本目標 1 0
サ	文化事業への来場者数	54,435 人 (2020)	455,000 人	基本目標 1 1
サ	あきた芸術劇場で開催される大規模イベント・興行数	— (2020)	42 件	基本目標 1 1
シ	成人の週 1 回以上のスポーツ実施率	58.5% (2020)	70.0%	基本目標 1 2
シ	国体における少年種別の獲得得点	81.5 点 (2019)	200.0 点	基本目標 1 2
シ	スポーツ合宿等による延べ宿泊者数	— (2020)	1,500 人泊	基本目標 1 2
ス	フェリー秋田航路の旅客利用者数	13,771 人 (2020)	49,000 人	基本目標 1 3
ス	秋田空港国内定期航空路線の利用者数	273 千人 (2020)	1,351 千人	基本目標 1 3
ス	大館能代空港国内定期航空	24 千人	240 千人	基本目標 1 3

	路線の利用者数	(2020)		
ス	乗合バスの県民1人当たり 利用回数	9.3回 (2020)	11.5回	基本目標13
ス	第三セクター鉄道の利用者 数	311千人 (2020)	423千人	基本目標13
ス	高速道路の供用率	92% (2020)	96%	基本目標13
セ	移住者数(県関与分)	576人 (2020)	800人	基本目標14
セ	新規移住定住登録世帯数	645世帯 (2020)	1,050世帯	基本目標14
セ	Aターン就職者数	1,120人 (2020)	1,400人	基本目標14
セ	リモートワーク移住世帯数	— (2020)	15世帯	基本目標14
セ	関係人口と連携した地域活 動に取り組んでいる市町村 数	9市町村 (2020)	25市町村	基本目標14
セ	高校生の県内就職率(公私 立、全日制・定時制)	72.5% (2020)	80.0%	基本目標14

セ	県内大学生等の県内就職率	46.7% (2020)	53.0%	基本目標 1 4
ソ	いずれは秋田で結婚や出産・子育てをしたいと考えている高校生の割合	— (2020)	60.0%	基本目標 1 5
ソ	あきた結婚支援センターへの成婚報告者数	103 人 (2020)	200 人	基本目標 1 5
ソ	不妊専門相談センターへの相談件数	— (2020)	355 件	基本目標 1 5
ソ	妊娠期から出産後の育児まで切れ目のない支援を提供している市町村数	6 市町村 (2020)	25 市町村	基本目標 1 5
ソ	合計特殊出生率	1.24	1.44	基本目標 1 5
ソ	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数(従業員数 100 人以下の企業)	518 社 (2020)	750 社	基本目標 1 5
タ	「男は仕事、女は家庭」という考え方に反対する人の割合	63.0% (2020)	68.0%	基本目標 1 6
タ	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定企業数(従業員数 100 人以下の	241 社 (2020)	500 社	基本目標 1 6

	企業)			
タ	民間事業所の管理職(課長相当職以上)に占める女性の割合	19.3% (2020)	23.0%	基本目標 1 6
タ	民間事業所における男性の育児休業取得率	10.7% (2020)	16.0%	基本目標 1 6
タ	若者による秋田の活性化や地域貢献に資する取組件数	1 件 (2020)	5 件	基本目標 1 6
チ	差別等を感じた人の割合	32.6% (2020)	29.5%	基本目標 1 7
チ	地域運営組織の形成数	— (2020)	3 件	基本目標 1 7
チ	社会活動・地域活動に参加した人の割合	57.3% (2020)	64.0%	基本目標 1 7
チ	立地適正化計画の策定した市町村数(累積)	5 市町村 (2020)	10 市町村	基本目標 1 7
ツ	温室効果ガス排出抑制計画書の目標を達成している事業者の割合	79.3% (2020)	100.0%	基本目標 1 8
ツ	廃棄物の最終処分量(公共関与分)	94 千 t (2020)	87 千 t	基本目標 1 8

テ	行政手続の電子化率	— (2020)	100.0%	基本目標 1 9
テ	オープンデータ化した県有データ数 (累積)	87 件 (2020)	200 件	基本目標 1 9
テ	生活排水処理施設を廃止し流域下水道へ接続される処理区数 (累積)	16 処理区 (2020)	29 処理区	基本目標 1 9
ト	要介護 2 以上の者 (65 歳以上 75 歳未満) が被保険者に占める割合	2.09% (2020)	1.73%	基本目標 2 0
ト	秋田県版健康経営優良法人の認定数	54 法人 (2020)	100 法人	基本目標 2 0
ト	受動喫煙防止宣言施設の新規登録数	168 件 (2020)	180 件	基本目標 2 0
ト	12 歳児における 1 人平均う蝕数	0.6% (2020)	0.4%	基本目標 2 0
ト	特定健康診査の実施率	49.1% (2020)	70.0%	基本目標 2 0
ト	がん検診 (胃・大腸・肺・子宮頸・乳) の受診率	4.3~ 15.2% (2020)	50.0%	基本目標 2 0

ト	仕事や社会活動等を行った 高齢者の割合	53.5% (2020)	63.0%	基本目標 2 0
ナ	病院の常勤医師数	1,518 人 (2020)	1,610 人	基本目標 2 1
ナ	回復期機能病床数	1,527 床 (2020)	2,544 床	基本目標 2 1
ナ	緩和ケア研修会の修了者数	141 人 (2020)	200 人	基本目標 2 1
ナ	急性期診療ネットワークへ の参加医療機関数	— (2020)	22 病院	基本目標 2 1
ニ	介護サービス事業所認証評 価制度による新規認証事業 者	4 事業者 (2020)	10 事業者	基本目標 2 2
ニ	介護保険施設の入所定員数	13,239 人 (2020)	13,655 人	基本目標 2 2
ニ	医療・介護関係者の情報共 有に取り組んでいる市町村 数	13 市町村 (2020)	25 市町村	基本目標 2 2
ニ	「通いの場」への参加率	4.6% (2020)	8.0%	基本目標 2 2
ニ	「チームオレンジ」を設置	1 市町村	25 市町村	基本目標 2 2

	している市町村数	(2020)		
ニ	障害者サポーター養成講座の講師を配置している市町村数	15 市町村 (2020)	25 市町村	基本目標 2 2
ヌ	地域課題の解決に資する包括的な支援体制が整備された市町村数	— (2020)	15 市町村	基本目標 2 3
ヌ	自殺による人口 10 万人当たり死亡率	18.0 人口 10 万対 (2020)	16.8 人口 10 万対	基本目標 2 3
ヌ	里親委託率	17.6% (2020)	28.8%	基本目標 2 3
ヌ	子どもの貧困対策を実施する民間団体等がある市町村数	10 市町村 (2020)	25 市町村	基本目標 2 3
ヌ	自立相談支援に関する 1 月当たり新規相談受付件数	10.5 件 (2020)	13.0 件	基本目標 2 3
ヌ	県・市町村へのひきこもり相談実人数	543 人 (2020)	800 人	基本目標 2 3
ヌ	依存症相談対応研修の受講者数	58 人 (2019)	50 人	基本目標 2 3
ネ	高校生の県内就職率（公私	72.5%	80.0%	基本目標 2 4

	立、全日制・定時制)	(2020)		
ネ	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(小6、中3)	86.2% (2019)	88.0%	基本目標24
ネ	高校生のインターンシップ参加率(公立)	64.6% (2019)	66.0%	基本目標24
ノ	学んだことを振り返って次の学習につなげることができる児童生徒の割合(小6、中3)	— (2020)	90.0%	基本目標25
ノ	大学志望達成率(公私立、全日制・定時制)	88.3% (2020)	90.0%	基本目標25
ノ	特別支援教育に関する研修を受講した高校教員の割合	72.5% (2020)	84.0%	基本目標25
ノ	就学前教育・保育アドバイザーを配置している市町村数	6市町村 (2020)	10市町村	基本目標25
ノ	授業にICTを活用して指導することができる教員の割合(全校種)	63.2% (2020)	74.0%	基本目標25
ノ	学校運営協議会に地域コーディネーター等が参画している小・中学校の割合(公	51.8% (2020)	76.0%	基本目標25

	立)			
ハ	英検 3 級相当以上の英語力を有する中学校 3 年生の割合	39.1% (2019)	60.0%	基本目標 2 6
ハ	英語ディベート交流会等への参加生徒数	61 人 (2020)	120 人	基本目標 2 6
ハ	国際理解講座への参加者数	592 人 (2020)	575 人	基本目標 2 6
ヒ	自分にはよいところがあると思っている児童生徒の割合 (小 6、中 3)	86.0% (2019)	89.0%	基本目標 2 7
ヒ	低年齢化に対応したインターネット環境整備に関する講座を実施した市町村数 (累積)	7 市町村 (2020)	25 市町村	基本目標 2 7
ヒ	特別支援学校小中学部児童生徒と小中学生との居住地校交流を実施した小・中学校の割合	38.7% (2020)	48.0%	基本目標 2 7
ヒ	運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の割合 (小 5、中 2)	65.9% (2019)	67.0%	基本目標 2 7
フ	県内高等教育機関による県	144 件	152 件	基本目標 2 8

	内企業等との共同研究・受託研究・受託事業数	(2020)		
フ	県内高卒者の県内大学・短大・専修学校等への進学率	33.7% (2020)	34.3%	基本目標 2 8
フ	県内大学生等の県内就職率	46.7% (2020)	53.0%	基本目標 2 8
へ	県立美術館・近代美術館・県立博物館・農業科学館の利用者数	169,596 人 (2020)	380,000 人	基本目標 2 9
へ	障害者を対象とした講座や障害者の参加に配慮した講座を実施した市町村数（累積）	15 市町村 (2020)	23 市町村	基本目標 2 9
へ	県立・市町村立図書館等の個人貸出冊数	2,567 千冊 (2020)	2,900 千冊	基本目標 2 9
へ	国・県指定等文化財の件数	785 件 (2020)	794 件	基本目標 2 9
ホ	橋梁の耐震化率	83.2% (2020)	88.1%	基本目標 3 0
ホ	県管理河川の整備率	46.4% (2020)	46.9%	基本目標 3 0

ホ	洪水浸水想定区域の指定件数（累積）	34 件 (2020)	40 件	基本目標 3 0
ホ	防災対策工事に着手した防災重点農業用ため池数（累積）	— (2020)	52 箇所	基本目標 3 0
ホ	橋梁の修繕措置着手率	48% (2020)	100%	基本目標 3 0
ホ	公園施設の修繕措置着手率	35% (2020)	60%	基本目標 3 0
ホ	長寿命化対策に着手した基幹的農業水利施設数（累積）	— (2020)	38 箇所	基本目標 3 0
ホ	漁港施設の修繕措置着手率	— (2020)	100%	基本目標 3 0
ホ	自主防災組織の組織率	71.2% (2020)	74.9%	基本目標 3 0
マ	高速道路の供用率	92% (2020)	96%	基本目標 3 1
マ	県管理道路における改築率	51.7% (2020)	52.2%	基本目標 3 1
マ	洋上風力発電における港湾の利用件数（累積）	2 件	6 件	基本目標 3 1

		(2020)		
ミ	刑法犯認知件数	2,382 件 (2020)	前年比減	基本目標 3 2
ミ	犯罪被害者等に対する関心 と理解を深めるイベント等 への参加者数	164 人 (2020)	350 人	基本目標 3 2
ミ	交通事故死者数	37 人 (2020)	27 人以下	基本目標 3 2
ミ	交通事故重傷者数	251 人 (2020)	200 人以下	基本目標 3 2
ミ	除排雪団体数 (累積)	51 団体 (2020)	80 団体	基本目標 3 2
ミ	県・市町村消費生活センタ ーにおける消費生活相談員 の資格保有率	67% (2020)	75%	基本目標 3 2
ム	食品安全に関する研修会・ 懇談会等への参加者数	5,339 人 (2020)	9,000 人	基本目標 3 3
ム	秋田県生活衛生営業指導セ ンターへの相談件数	318 件 (2020)	430 件	基本目標 3 3
ム	動物愛護センターの入場者 数	34,586 人 (2020)	17,000 人	基本目標 3 3

ム	県内の空き家の増加率	1.9% (2020)	0.0%	基本目標 3 3
ム	携帯電話のサービスエリア 外地域の地区数	28 地区 (2020)	16 地区	基本目標 3 3
メ	通学路指定路線における歩 道整備率	46.7% (2020)	47.8%	基本目標 3 4
メ	生活排水処理場数	226 箇所 (2020)	200 箇所	基本目標 3 4
メ	県立都市公園の利用者数	745 千人 (2020)	920 千人	基本目標 3 4
モ	大気環境に係る環境基準達 成率（光化学オキシダント 及びPM2.5を除く）	100.0% (2020)	100.0%	基本目標 3 5
モ	水環境（三大湖沼を除く公 共用水域）に係る環境基準 達成率	92.4% (2020)	95.0%	基本目標 3 5
モ	八郎湖のCOD75%値（湖 心）	6.7mg/L (2020)	7.1mg/L	基本目標 3 5
モ	十和田湖の透明度（湖心）	11.9m (2020)	12.0m	基本目標 3 5
モ	田沢湖のpH（湖心）	5.3	6.0	基本目標 3 5

		(2020)		
ヤ	自然環境学習拠点施設等の利用者数	24,326 人 (2020)	35,000 人	基本目標 3 6
ヤ	狩猟者の登録数	1,694 人 (2020)	1,900 人	基本目標 3 6

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2 のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期秋田県まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア 産業構造の変化に対応した県内産業の競争力の強化事業
- イ 地域資源を生かした成長産業の発展事業
- ウ 歴史と風土に培われた地域産業の活性化事業
- エ 産業振興を支える投資の拡大事業
- オ 農業の食料供給力の強化事業
- カ 林業・木材産業の成長産業化事業

- キ 水産業の持続的な発展事業
- ク 農山漁村の活性化事業
- ケ 「何度でも訪れたいくなるあきた」の創出事業
- コ 「美酒・美食のあきた」の創造事業
- サ 文化芸術の力による魅力ある地域の創生事業
- シ 活気あふれる「スポーツ立県あきた」の実現事業
- ス 国内外との交流と住民の暮らしを支える交通ネットワークの構築事業
- セ 新たな人の流れの創出事業
- ソ 結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現事業
- タ 女性・若者が活躍できる社会の実現事業
- チ 変革する時代に対応した地域社会の構築事業
- ツ 脱炭素の実現を目指す地域社会の形成事業
- テ 行政サービスの向上事業
- ト 健康寿命日本一の実現事業
- ナ 安心して質の高い医療の提供事業
- ニ 高齢者と障害者の暮らしを支える体制の強化事業
- ヌ 誰もが安全・安心を実感できる地域共生社会の実現事業
- ネ 秋田の将来を支える高い志にあふれる人材の育成事業
- ノ 確かな学力の育成事業
- ハ グローバル社会で活躍できる人材の育成事業

- ヒ 豊かな心と健やかな体の育成事業
- フ 地域社会の活性化と産業振興に資する高等教育機関の機能の強化事業
- ヘ 生涯にわたり学び続けられる環境の構築事業
- ホ 強靱な県土の実現と防災力の強化事業
- マ 交流を支える交通基盤の強化事業
- ミ 犯罪・事故のない地域の実現事業
- ム 快適で暮らしやすい生活の実現事業
- メ 安らげる生活基盤の創出事業
- モ 良好な環境の保全事業
- ヤ 豊かな自然の保全事業

② 事業の内容

ア 産業構造の変化に対応した県内産業の競争力の強化事業

経営資源の融合と事業継承の促進、デジタル技術の活用の促進、産学官連携による研究開発の推進、地域経済を牽引する県内企業の育成、アジア等との貿易の促進、産業人材の確保・育成、起業の促進と小規模企業の振興など、芯の強い県内産業の構築を目指す事業。

イ 地域資源を生かした成長産業の発展事業

輸送機関連産業の振興、新エネルギー関連産業の振興、情報関連産業の振興、医療福祉・ヘルスケア関連産業の振興など、活力ある産業の実現を目指す事業。

ウ 歴史と風土に培われた地域産業の活性化事業

食品製造業の振興、伝統的工芸品等産業の振興、商業・サービス業の振

興、建設産業の振興、環境リサイクル産業の振興など、新たな付加価値が創出され、持続的に発展する地域産業の実現を目指す事業。

エ 産業振興を支える投資の拡大事業

企業立地等の促進、港湾施設の整備など、地域経済が活性化し、若者や女性にとって魅力的な雇用の場が創出される社会の実現を目指す事業。

オ 農業の食料供給力の強化事業

経営力の高い担い手と新規就農者の確保・育成、持続可能で効率的な生産体制づくり、マーケットに対応した複合型生産構造への転換、戦略的な米生産と水田のフル活用の推進、農産物のブランド化と流通・販売体制の整備など、食料供給を担う農業の実現を目指す事業。

カ 林業・木材産業の成長産業化事業

次代を担う人材の確保・育成、再生林の促進、木材の生産・流通体制の整備と利用の促進、森林の有する多面的機能の発揮の促進など、林業・木材産業の成長産業化と森林の多面的機能の持続的な発揮の両立を目指す事業。

キ 水産業の持続的な発展事業

次代を担う人材の確保・育成、つくり育てる漁業の推進、漁業生産の安定化と水産物のブランド化、漁港・漁場の整備など、水産業の持続的な発展を目指す事業。

ク 農山漁村の活性化事業

中山間地域における特色ある農業の振興、地域資源を生かした多様な農村ビジネスの促進、新たな兼業スタイルによる定住の促進、多面的機能を有する里地里山の保全など、多様な人材が活躍する農山漁村の実現を目指す事業。

ケ 「何度でも訪れたいくなるあきた」の創出事業

自立した稼ぐ観光エリアの形成、ターゲットの的確な把握と効果的な誘客プロモーションの展開、時代の変化を捉えた秋田ならではのツーリズムの推進、観光客の多様なニーズに応じた受入態勢の整備、戦略的なインバウンド誘客の推進など、魅力的な秋田の観光の実現を目指す事業。

コ 「美酒・美食のあきた」の創造事業

消費者ニーズを捉えたオリジナル商品の開発と秋田の「食」のブランド化、食品製造業の振興、多様な流通チャネルを活用した県産食品の販売の促進、秋田の「食」の魅力の発信と誘客への活用など、収益性を向上させるとともに、秋田の豊かな「食」による誘客と交流の拡大を目指す事業。

サ 文化芸術の力による魅力ある地域の創生事業

あきた芸術劇場を核とした文化芸術の発信とにぎわいづくり、文化芸術活動の促進と次代を担う人材の確保・育成、文化芸術を通じた交流人口・関係人口の拡大など、地域の伝統芸能等が維持・継承された魅力的でにぎわいのある地域の実現を目指す事業。

シ 活気あふれる「スポーツ立県あきた」の実現事業

ライフステージに応じた多様なスポーツ活動の促進、スポーツを通じた地域づくりと交流人口・関係人口の拡大、全国・世界で活躍できるアスリートの発掘と育成・強化、スポーツ活動を支える人材の育成と環境の整備など、スポーツを通じて地域に活力とにぎわいがもたらされ、全ての県民が幸福で豊かな生活を営む元気な秋田の実現を目指す事業。

ス 国内外との交流と住民の暮らしを支える交通ネットワークの構築事業

幹線鉄道の整備の促進とフェリー航路の維持・拡充、航空路線の維持・拡充、利便性の高い地域公共交通網の形成、第三セクター鉄道の持続的な

運行と観光利用の促進、高速道路等の整備など、交流の持続的拡大や住民生活を支える交通ネットワークが構築された社会を目指す事業。

セ 新たな人の流れの創出事業

首都圏等からの移住の促進、人材誘致の推進と関係人口の拡大、若者の県内定着・回帰の促進など、若者等の活気あふれる秋田の実現につながる新たな人の流れの創出を目指す事業。

ソ 結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現事業

結婚・出産・子育てを前向きに捉える気運の醸成、出会い・結婚への支援、安心して出産できる環境づくり、安心して子育てできる体制の充実など、結婚し、子どもを持ちたいと願う全ての県民が安心して出産・子育てできる社会の実現を目指す事業。

タ 女性・若者が活躍できる社会の実現事業

男女共同参画の推進、あらゆる分野における女性の活躍の推進、若者のチャレンジへの支援など、女性や若者が、様々な分野において、その個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を目指す事業。

チ 変革する時代に対応した地域社会の構築事業

優しさと多様性に満ちた秋田づくり、地域住民が主体となった地域コミュニティづくり、多様な主体による協働の推進、持続可能でコンパクトなまちづくりなど、人口減少下においても持続可能な活力ある地域社会の構築を目指す事業。

ツ 脱炭素の実現を目指す地域社会の形成事業

脱炭素化に向けた県民運動の推進、持続可能な資源循環の仕組みづくりなど、地域住民、事業者、行政等が一体となった脱炭素化の取組が自発的かつ継続的に行われる地域社会の形成を目指す事業。

テ 行政サービスの向上事業

デジタル・ガバメントの推進、県・市町村間の協働の推進など人口減少下においても充実した行政サービスを提供できる効率的な行政運営の実現を目指す事業。

ト 健康寿命日本一の実現事業

健康づくり県民運動の推進、生活習慣の改善に向けた意識改革と行動変容の促進、特定検診・がん検診の受診の促進、高齢者の健康維持と生きがいづくりなど、全ての県民が健康上の問題で日常生活を制限されることなく、生きがいや豊かさを実感できる社会の実現を目指す事業。

ナ 安心して質の高い医療の提供事業

医療を支える人材の育成・確保、地域医療の提供体制の整備、総合的ながん対策・循環器病対策の推進、広大な県土に対応した三次医療機器の整備、新興感染症等に対応できる医療提供体制の確保など、県民がどの地域に住んでいても安心して必要な医療を受けることができる社会の実現を目指す事業。

ニ 高齢者と障害者の暮らしを支える体制の強化事業

介護・福祉人材の確保・育成と労働環境の改善の促進、介護・福祉基盤の整備、医療・介護・福祉の連携の促進、高齢者の自立支援と介護予防・重度化防止の推進、認知症の人と家族を地域で支える体制づくり、障害者の地域生活と社会参加に向けた環境づくりなど、高齢者や障害者が、住み慣れた地域において生き生きと暮らし続けることができる社会の実現を目指す事業。

ヌ 誰もが安全・安心を実感できる地域共生社会の実現事業

包括的な相談支援体制の整備、総合的な自殺予防対策の推進、児童虐待

防止対策と里親委託の推進、子どもの貧困対策の推進と生活困窮者の自立に向けた支援、ひきこもり状態にある人を支える体制づくり、多様な困難を抱える人への支援など、誰もが安心して自立した生活を送ることができる地域共生社会の実現を目指す事業。

ネ 秋田の将来を支える高い志にあふれる人材の育成事業

地域に根ざしたキャリア教育の推進、社会の変化とニーズに応じた専門教育の推進など、社会における様々な課題の解決や新たな価値の創造を実現できる多数の人材の輩出を目指す事業。

ノ 確かな学力の育成事業

新たな時代に対応した「秋田の探求型授業」の推進、一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進、学びに向かう力を育む就学前教育・保育の推進、魅力的で良質な教育環境づくり、学校・家庭・地域の連携・協働の推進など、全国トップレベルの学力の定着と共に、課題の解決に必要な思考力・判断力・表現力の育成を目指す事業。

ハ グローバル社会で活躍できる人材の育成事業

グローバル化に対応した英語教育の推進、多様な国際教育の推進、県民の国際理解の促進と多文化共生の推進など、協働して課題を解決する力や英語による発信力を身に付けた多数の人材の輩出を目指す事業。

ヒ 豊かな心と健やかな体の育成事業

規範意識と自他を尊重する心を育む教育の推進、インクルーシブ教育システムの推進、学校における体育活動の充実と健康教育の推進など、豊かな心と生涯にわたってたくましく生きるために必要な健康や体力の育成を目指す事業。

フ 地域社会の活性化と産業振興に資する高等教育機関の機能の強化事業

多様な資源を活用した教育・研究・社会貢献活動の促進、次代を担う学生の確保と人材育成への支援など、高等教育機関が地域社会の課題の解決や持続的な発展に貢献するとともに、輩出した多数の優秀な人材があらゆる分野で活躍することを目指す事業。

ヘ 生涯にわたり学び続けられる環境の構築事業

多様な学びの場づくり、良質な文化芸術に親しむ機会の充実と文化遺産の保存・活用など、県民が豊かな感性を育むとともに、生涯にわたり学び続けられる社会の構築を目指す事業。

ホ 強靱な県土の実現と防災力の強化事業

災害に対応できる道路・鉄道等の交通基盤の整備、大規模地震に備えた耐震化の推進、頻発化・激甚化する水災害に備えた流域治水対策の推進、県民の生命と財産を守る安全な地域づくり、インフラ施設の長寿命化の推進、地域における防災活動の促進など、強靱な県土の実現と防災力の強化を目指す事業。

マ 交流を支える交通基盤の強化事業

高速道路等の整備、港湾施設の整備など、交流を支える交通基盤の強化を目指す事業。

ミ 犯罪・事故のない地域の実現事業

防犯意識の向上と防犯活動の促進、犯罪被害者等への支援、「人優先」を基本とした交通安全対策の推進、総合的な雪対策の推進、自立した消費者の育成と消費者被害の防止など、犯罪・事故のない地域の実現を目指す事業。

ム 快適で暮らしやすい生活の実現事業

食品の安全の確保と水道事業の基盤強化への支援、生活衛生関係営業者

への支援、人と動物が共生する地域づくり、空き家対策の推進、情報通信インフラ等の整備の促進など、快適で暮らしやすい生活の実現を目指す事業。

メ 安らげる生活基盤の創出事業

安全・安心を支える生活道路の整備、良好な生活排水処理基盤の整備、安らぎと潤いのある空間づくりなど、安らげる生活基盤の創出を目指す事業。

モ 良好な環境の保全事業

大気・水・土壌等の環境保全対策の推進、八郎湖・十和田湖・田沢湖の水質保全対策の推進など、良好な環境の保全を目指す事業。

ヤ 豊かな自然の保全事業

生物の多様性の確保と自然公園等の適正な管理、野生鳥獣の適正な保護管理と被害対策の推進など、豊かな自然の保全を目指す事業。

※なお、詳細は～大変革の時代～新秋田元気創造プランのとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

④ 寄附の金額の目安

474,543千円（2022年度～2025年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度8月、事業担当部署が関連する各事業について自己評価（1次評価）を行い、そこで検証された事業の課題と今後の修正点等について外部組織による2次評価を実施する。この2次評価による検証結果等について、県議会にも報告する。

検証結果は、秋田県公式ホームページ「美の国あきたネット」に掲載する。

⑥ **事業実施期間**

2022年4月1日から2026年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2026年3月31日まで